

平成26年度 佐倉市立上志津中学校 学校経営評価アンケート 保護者意見

【1 学年】

- ・5月、6月の授業参観の教科が同じで、がっかりしました。配慮をお願いします。
- ・夏の3者面談がなくなって、個人的に担任の先生と話す機会がなく、子どもの様子が伝わってこない。また、3年生は受験を控えているのに、面談がないって事は、塾任せや、家庭に投げているのかと、この先が不安。
- ・休日の部活動。先生方のご苦勞に感謝しております。ありがとうございます！
- ・授業破壊から学級破壊、そして逆差別を生じさせ、担任不信、学校不信を招いている。適切な人間関係が築けない現状が放置されていることに非常に強い不満と憤りを感じます。
- ・1年の保護者にとってE評価が多いということは、学校の取り組みが何も分からない、伝わらないということだと思う。
- ・個人面談を夏休み前までに1度は行って欲しいです。

【2 学年】

- ・もっと勉強に取り組んで欲しい。部活動時間、日数が多く、又宿題がテスト前しかないなので、勉強できる環境にならない。
- ・先日の授業参観日の様子が気になりました。自然学習の準備段階の対応が、もう少し全体を見てほしかったです。
- ・緊急連絡網は、次のお宅になかなかつながらず、かえって連絡が遅くなることがありました。学校のメール配信を中心にして欲しいです。
- ・いつもありがとうございます。昨年のように、部活動の動き（総体で〇回戦突破！のような）のメールをいただくと、上級生が頑張っているんだなと思い、応援したくなります。
- ・評価が出しづらい項目ばかりです。
- ・部活で疲れ果てて全く勉強ができない為、何とか勉強をできる時間が学校側で作れないものでしょうか？（学力向上の為に）
- ・いつもお世話になっております。別室登校で、保健室の利用がいつもできるといいなあと思っています。（事情はわかっております）寺子屋の様な感じで、親身に勉強を見てくださる外部のボランティアの方（例えば、元教師の方など）がいらっしゃるといいのですが…。
- ・不登校の子どもたちに目を向けるのは必要だと思います。そのため先生のほうがいっぱいいっぱいになっているのは、どうかな～？と思います。子どもたちに協力してはもらえるけど、頼ってしまつては、だめだと思う。不登校の子どもたちは、家庭で十分に話し合つて、どのように毎日を過ごしていくのか考える事が大切だと思います。家庭で腹を割つて未来の事を話し合うべき！と思います。がんばってください。
- ・服装に関して、猛暑日など、特例を設けたらどうですか（体操服登校など）
- ・特にありません。いつも大変お世話になっていると感じています！

- ・毎年、このアンケートで問題提起をしても、アンケート集計には取り上げられない。このアンケートは無意味だと思います。担任との関係もあり良いとは思えません。
- ・中学生という年代は、大人になりたいけどなりきれない。親の言う事を素直に聞けない。そんな年頃です。部活動の充実が子どもたちの将来に大きく左右するのではないかと思います。部活動の活発な学校ほど、学力も高い。上志津中もそんな学校になってほしいです。保護者に気遣うことよりも、生徒と体当たりでぶつかり、情熱を持って、人としてどうあるべきかを指導してほしいです。（世の中の流れで、難しいことだとは思いますが…）

【 3 学年 】

- ・1学期末に個人面談がありましたが、今年は保護者会という形にしていますが、3年生の保護者は個人面談した方が良かったです。11月まで面談がないのは不安です。
- ・学習面が全然指導がだめです。ちゃんと教えてくれないと、子どもたちからも取り組み悪いと言ってます。
- ・1ヶ月の間に、平日保護者が参加するような行事や会が、2・3回設定されていると、働いている親は参加したくてもできない。
- ・高校説明会（進路便り）の日程がまちがっているままでした。日時等しっかり確認の上、配布してほしい。
- ・音楽発表会を土曜日に行ってほしい。
- ・職場体験は、部活の行事がない日にしてほしい。
- ・授業参観や保護者会は、曜日のかたよりをなくしてほしい。
- ・塾に行ってみたら、上中レベルが低いことにびっくりした。何故か。
- ・学校評価の晩席を、直接的に学校運営に反映させるのは、構造上困難な事象だと思う。学校とは言うものの、縦割りの構造であり、管理者がいて現場の教師がいるからである。学校教育には信賞必罰で望んでほしい。指導する側の言動のぶれが、思春期の学生に過大な影響を及ぼす。例えば、楽しみな部活で保護者の言動によると、活動後のコンビニでの買い食い等でも許可と不許可が、恣意的な判断でなされていること。また、翌日の昼食の準備等も、当日の会場移動中の早朝でも立ち寄れないのかと。授業中でも、私語が多い学生には、厳格に注意がなされるべきだと思う。集団のなかの個であり、この集まりが集団であろう。日本国のよさである他人に対する配慮の教育も、しっかりして頂きたい。師は師であり、友だち感覚にはなることもなかろうと思います。